

日本共産党事務所が

投資ファンド会社による西武多摩川線廃止要求に関し、市に対応を申し入れ<3月22日>

西武鉄道の株式を保有するアメリカの投資ファンド会社「サーベラス」が西武鉄道の経営陣に対し、西武多摩川線など3路線を廃止することを要求していると報道されましたが、日本共産党は、稲葉市長に対し、情報確認と、地元、商店街等に説明を行うことを申し入れました。申し入れ書全文は次の通りです。

小金井市長 稲葉孝彦様

投資ファンド「サーベラス」による西武多摩川線廃止の要求に関する申し入れ

2013年3月22日

日本共産党事務所

マスコミの報道によれば、投資ファンド「サーベラス」は、西武HDに対し、西武線の3線をリストラすることを要求したとのことです。西武HDは、サーベラスの要求に反対していますが、来週早々に正式に回答することです。

しかし、「サーベラス」が公開株を買い、38%まで株を取得し、西武HDの議決権を得るとの報道もあり、今後の方向は不透明です。

この3線の一つに「多摩川線」が含まれています。西武多摩川線新小金井駅を持つ地元の東町住民と商店街は、この情報に驚いています。

西武多摩川線は、公共交通として東町地域には欠かせない鉄道です。廃止という事態になれば、利用者の生活に響くだけでなく、商店街などにも影響し、地域経済にも打撃を与えることとなります。利益を上げることだけを目的にして、庶民の足を奪うことは到底容認できるものではありません。

連日のマスコミの報道に、地元では不安の声が寄せられています。そこで、小金井市に対し以下のことを要求しますので、可及的速やかに対応していただきますようお願いいたします。

1. 西武HDに対し、「サーベラス」による西武線廃止要求について、西武HDの立場と今後の見通し等について情報を確認すること。
2. 市として対応の窓口を決め、市民、地元商店街等に対し説明すること。
3. 関係する自治体、関係機関と速やかに情報交流を行うとともに、地域を挙げて行動を起こすようにすること。

以上



2013年3月号外 発行：しんぶん小金井社 連絡先：若木稜江
東町4-27-9 042-381-0774

小金井市委員会は、日本共産党市議の活動について発表しました。